

令和7年第4回定例会(12月議会)

No. 236 令和8年2月1日発行

編集発行 我孫子市議会 我孫子市我孫子1858番地
〒270-1192 電話:04-7185-1655

議会だよりは年4回(3月、6月、9月、12月)開かれる定例会や臨時会での議案などの審議結果、一般質問の要旨などをお知らせしています。

一般会計補正予算(第5号)など 28議案を可決・同意

令和7年第4回
定例会(12月議会)

第4回定例会は、12月2日から12月19日までの18日間で開かれました。今定例会では、市長から議案27件、報告1件が提出され、いずれの議案も原案どおり可決・同意されました。また、議員から発議案1件(条例改正)が提出され、原案どおり可決されました。一般質問(個人質問)では、13人が登壇し、市政に対する質問を行いました。(一般質問の要旨は2~3面、請願・陳情は4面中段に掲載。)

議案と審議結果

採決結果の後に「表」とある議案の議員別の採決結果は、4面をご覧ください。「全」とある議案は、全会一致(全員賛成)で可決されました。なお、議会だよりでは結果のみをお知らせしていますが、詳しい審査状況などは、議会中継や会議録(2月18日公開)をご参照ください。会議録の暫定版は、1月30日からホームページで公開しています。

- *議案第1号 個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正(原案可決・全)
- *議案第2号 一般職の職員の給与に関する条例の一部改正(原案可決・全)
- *議案第3号 会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部改正(原案可決・全)
- *議案第4号 附属機関設置条例の一部改正(原案可決・全)
- *議案第5号 障害者福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部改正(原案可決・全)
- *議案第6号 敬老祝金に関する条例の一部改正(原案可決・表)
- *議案第7号 国民健康保険条例の一部改正(原案可決・表)
- *議案第8号 手賀沼公園ミニ鉄道条例の一部改正(原案可決・全)
- *議案第9号 下水道条例の一部改正(原案可決・表)
- *議案第10号 開発行為に関する条例の一部改正(原案可決・全)
- *議案第11号 工事請負契約の変更(金谷排水機場更新工事)(原案可決・全)
- *議案第12号 損害賠償額の決定(原案可決・全)
- *議案第13号 損害賠償額の決定(原案可決・全)
- *議案第14号 市道路線の認定(原案可決・全)
- *議案第15号 市道路線の変更(原案可決・全)

- *議案第16号 千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少、千葉県市町村総合事務組合の共同処理する事務の廃止及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議(原案可決・全)
- *議案第17号 令和7年度一般会計補正予算(第5号)(原案可決・全)
- *議案第18号 令和7年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)(原案可決・全)
- *議案第19号 令和7年度介護保険特別会計補正予算(第2号)(原案可決・全)
- *議案第20号 令和7年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)(原案可決・全)
- *議案第21号 令和7年度下水道事業会計補正予算(第3号)(原案可決・表)
- *議案第22号 令和7年度水道事業会計補正予算(第2号)(原案可決・表)
- *議案第23号 監査委員の選任(早川真氏)(はやかわまこと)(同意・全)
- *議案第24号 教育委員会委員の任命(新山訓代氏)(にいやまくによし)(同意・全)
- *議案第25号 固定資産評価審査委員会委員の選任(島田亮氏)(しまだりょう)(同意・全)
- *議案第26号 人権擁護委員候補者の推薦(菅藤行雄氏)(すげとうゆきお)(同意・全)
- *議案第27号 人権擁護委員候補者の推薦(中込登喜子氏)(なかごめときこ)(同意・全)
- *報告第1号 教育委員会の点検・評価報告書の提出

※議案名は、一部省略しています。

12月2日に議長・副議長を選出



議長
ひぐらし しゅんいち
日暮 俊一氏



副議長
いいづか まこと
飯塚 誠氏

日暮俊一議員は5期目で、副議長などを歴任。会派は清風会に所属。

飯塚誠議員は6期目で、教育福祉常任委員長などを歴任。会派はあびこ未来に所属。

議会選出監査委員の



はやかわ まこと
早川 真氏

彰

椎名幸雄議員、甲斐俊光議員、西垣一郎議員が我孫子市議会議員ほう賞規程により、勤続20年表彰を受賞しました。

表

市政に対する 一般質問

我孫子4丁目の水害対策について



我孫子4丁目の水害対策について
清風会
高木 宏樹 議員

質問 急増する市内在住外国人とのトラブルの報告は。

副市長 生活習慣や文化の違いなどによるトラブルが増加。特に外国籍の方が多く在住する市内東側地区からのご意見が多く、内容はごみの捨て方や騒音など生活マナーに関するものとなっている。

質問 生活困窮者等就労準備支援事業の進捗、成果、課題は。

活気あふれる 住みよいまちづくりを



活気あふれる 住みよいまちづくりを
公明党
島田 安子 議員

質問 地域DMOの設立に対し、誘導・支援の方法は。

環境経済部長 アビシルベではアンケート等を実施しながら地域経済分析システム等を活用し、この地域でのDMO設立時に担うべき戦略等を市へ提案することとしている。

質問 「我孫子市の魅力アップ」大学生による施策提案を始めた経緯は。

企画総務部長 若い世代な

健康福祉部長 個々の状況や状態に応じた支援プランを作成し、訓練に取り組むことができている。課題は、就労体験の受入れ先の確保が必要と考える。

質問 我孫子4丁目の水害対策について市長の考えは。

市長 市内から床上浸水をなくすという基本的な考え方には変わらない。国や県にも要望、相談をして、これからもしっかりと取り組んでいく。

気候危機対策について



気候危機対策について
日本共産党
船橋 優 議員

質問 市内の樹冠被覆率は何%あるか。また、樹木を増やし、樹冠被覆率を上げる計画はされているか。

環境経済部長 樹冠被覆率は環境省の区域施策編策定マニュアルでは、森林等による吸収源対策の指標として示されていないため、現状では市内の樹冠被覆率については把握していない。そのため、樹冠被覆率を上げる計画もない。

質問 市内の樹木を増やすためには、公園を管理する部門と街路樹を管理する部門との連携が大切だが、現状は。

都市部長 本市緑の基本計画は、我孫子の特徴ある緑を守り、つくり、育て、継承していくための長期的視点で定める都市の緑に関する総合的な計画。計画の推進に向けて、公園緑地や街路樹を含む庁内の関連する部局との連携を図り、各事業や施策を実施する。

我孫子の宝を「まちづくり」に生かせ



我孫子の宝を「まちづくり」に生かせ
海津 にいな 議員

質問 我孫子の宝を魅せる郷土資料展示の場所がない。当市の文化財への理解が進まず、学習機会損失ではないか。

生涯学習部長 損失はそこ

まで深くない認識。学校などに講演や講座をする際、現物を持っていくと非常に喜ばれるため、様々な手法で可能な限り事業展開をしていく。

質問 自転車専用列車（B.

今定例会は、13人が市政に対する一般質問（個人質問）を行いました。紙面の都合上、3項目以内の質問と答弁の要旨を掲載しています。会議録の暫定版は1月30日からホームページで公開しています。正式版は2月18日から、ホームページ、行政情報資料室（市役所本庁舎1階）などで公開します。議会中継（インターネット）では、議員ごとに整理した一般質問を映像でご覧いただけます。

B. BASE が布佐駅に来るようになった。客数を増やす地域の応援体制の工夫は。

企画総務部長 サイクリング団体へのPRなどを行うとともに、JR東日本と連携し、引き続き取組を進めていく。

質問 マンホール蓋に「ベルサイユのばら」を取り入れた市もあるので、検討しては。

生涯学習部長 現在、市の鳥であるオオバンのマンホール蓋を採用しており、新規のデザインは未定である。

慢性的財源不足からの脱却を



慢性的財源不足からの脱却を
市民フォーラム
内田 美恵子 議員

質問 予算編成方針における経常的経費の財源不足の要因は。

財政部長 昨年と比較して、歳出では児童通所支援給付費や障害者自立支援給付費等の増により扶助費が8億9千万円、各種業務委託などにより物件費が約3億円、人事院勧告等により人件費が4億3千円増加したことが主な要因。

質問 財源不足が慢性化し

ている要因と、その抜本的対策は。

財政部長 歳出の急激な増加や予算編成時に歳入の正確な見込みが立てにくくなっていることも要因の一つ。歳入予算の精度を高め、短期的には財政調整基金残高を踏まえた実施事業の見直しや絞り込み、中長期的には総合計画の後期計画で財政シミュレーションを踏まえた実施計画とするなどの対策を講じていく。

デジタル教育について



デジタル教育について
清風会
植名 幸雄 議員

質問 中央教育審議会から示されたデジタル教育のハイブリッド型についての考えは。

教育長 市では、紙の教科書を基本とし、単元や学習場面に応じて、デジタル教材や動画、音声などを活用するハイブリッド型教育を推進。

質問 全国学力テストの意義をどのように考えるか。

教育長 学力や学習状況を把握、分析し、教育施策の成

果と課題を検証したり、学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てている。

質問 最先端ロボットの研究開発に取り組む千葉工業大学と包括連携協定を結んでは。

企画総務部長 連携協定の締結に向けては、互いに協力し、必要な施策などに取り組む分野が複数あることが重要と考える。各部局へ連携すべき事業があるか調査し、協定の締結について検討を進める。

「土砂災害対策」を一歩ずつ、しっかりと



「土砂災害対策」を一歩ずつ、しっかりと
芹澤 正子 議員

質問 パートナーシップ制度・ファミリーシップ制度の届出の現状と課題は。

市民生活部長 12月1日現在、パートナーシップ制度届出件数7件、ファミリーシップ制度の届出はなし。市の制度の独自の課題はない。

質問 電研下Y字路から妻子原の階段下までの区間の土砂災害対策の今後の予定は。

建設部長 令和8年度以降

は、樹木や土砂の堆積状況も見ながら対応について検討していく。

質問 市内小中学校でAED講習の開始から約半年が経過したが、現状は。

消防長 実施状況は、11月末までに小学校が2校、中学校が3校で、合計18回実施。受講した児童及び生徒は868人。中学校については、残りの3校からも申請があり、今年度中に実施する予定。



市の独自支援策で介護人材の確保を

あびこ未来
早川 真 議員

質問 市独自の介護人材定着・働きやすさの確保支援策の検討状況と今後の方向性は。

健康福祉部長 市独自の支援策は、福祉のしごと相談会、介護福祉士実務者研修等の受講料一部助成等を行っている。今後も介護保険事業計画の取組を評価し事業を継続する。

質問 空き家、いわゆるごみ屋敷、ペットの置き去り、多頭飼育崩壊の課題に対し



リサイクルセンター方式ではなく
変化に対応可能な複数再資源化施設へ
我孫子政策倶楽部
深井 優也 議員

質問 令和8年1月開始の窓口開庁時間短縮試行運用による市民サービス低下に対し、土日開庁やAI技術の活用は。

企画総務部長 土日開庁は財政負担が増加することから、実施は困難な状況。市民サービスの低下を防ぐため今後も先進的なデジタル技術の活用について検討していく。

質問 リサイクルセンター大規模建替に約90億円見込。



健 康 政 策 推 進

西川 佳克 議員

質問 特定健診を受けやすい、受けたいと思う体制を。

健康福祉部長 特定健診は市内41か所と多くの医療機関で受診体制を整えていて、受診率は令和7年11月末現在で前年同時期と比べ2.6ポイント高くなっている。

質問 健康情報の発信について、さらなる改善と強化を。

健康福祉部長 インターネットを介した情報提供は、い



湖北地区図書館建設の見通しについて

市民フォーラム
佐々木 豊治 議員

質問 我孫子市図書館3館構想の歩みの中の、湖北地区図書館建設の見通しは。

市長 平成16年3月策定の「我孫子市総合計画第2期実施計画」で湖北地区図書館建設を位置づけ、市民の方々に意見をいただきながら検討してきたが、実現できなかつ

た。今後は、令和8年1月以降に東消防署湖北分署など跡地の活用のサウンディング調査を実施する。この調査結果を踏まえ、設置場所や規模、機能について検討していく。

質問 図書館新設までの間、湖北地区公民館を貸出場所に決めたのはなぜか。

教育長 図書館新設までに

一時的な場所として、少しでも利用者の方にサービスを提供するため、いろいろなニ

ズを考え、湖北・湖北台地区の公共施設を様々な条件で検討した結果、決定した。



進む老朽化対策、足止めの支援策

芝田 真代 議員

質問 令和8年度に政策的経費が事実上生まれない状況を今後どう改善していくのか。

財政部長 全庁的に経常事業を見直している。短期間で調整できるものは早期に見直し、時間を要する事業は、中長期的に見直していく。

質問 多子世帯の保育料算定で、在園児のみを対象とする現行制度を見直す考えは。

子ども部長 令和5年度の



持続可能な我孫子市の構築を！

公明党
江川 克哉 議員

質問 国の上下水道推進事業の補助を活用して、水道スマートメーターを導入することは有効であると考えるが、市の見解は。

水道局長 人材確保の困難さや人件費高騰、費用削減の観点から非常に有効な手段と認識している。ただし、メーター等の機器規格が統一されておらず、導入費用が高額であることが課題である。

質問 平和に関する講演会、演奏会、展示会等において原爆被害等を疑似体験できるVRゴーグルを活用することは必要と考えるが、市の見解は。

企画総務部長 原爆投下時の悲惨さや現在の広島の状況を疑似体験できることから、広く原爆被害の実相を知る点において有効な取組であると考えている。次年度以降の平和事業に向け、VRゴーグルの活用について検討していく。

令和7年第2回臨時会を開催

令和7年第2回臨時会が11月11日に招集されました。議案2件、報告1件が提出され、いずれの議案も原案どおり可決されました。

詳しい審査状況などは議会中継をご参照ください。

議案第1号 工事請負契約の締結（五本松運動広場整備事業）

議案第2号 令和7年度一般会計補正予算（第4号）

報告第1号 専決処分の報告（損害賠償額の決定）

※議案名は、一部省略しています。

予算審査特別委員会を設置

令和7年度一般会計補正予算（第5号）を審査するため、予算審査特別委員会が設置されました。

委員は、次の7人です。

◎茅野 理 ○山下佳代
西垣一郎 飯塚 誠
佐々木豊治 深井優也
船橋 優
○委員長 ○副委員長

補正予算（第5号）は、歳入歳出予算の総額に5億7,000万円を追加し、515億100万円とするものです。

歳出の主な内容は、障害者介護給付費、児童発達支援事業、ふるさと納税推進事業、第2分団器具置場整備工事などです。

発議案第1号（議員定数条例の一部を改正する条例
（現在の議員定数24人から3人削減し、21人と
するもの））が可決されました

我孫子市議会では令和5年12月の改選以降、議員定数について議論してきました。令和7年10月29日に開催した公聴会では、9名の公述人から意見をいただきました。令和7年12月2日に採決し、賛成多数により可決されました。詳細は、市ホームページ内の市議会のページに掲載しています。

發議案

* 第1号 我孫子市議会議員定数条例の一部を改正する条例の制定について (賛成多数で可決)

今定例会に提出された請願・陳情

- ◆請願第15号 我孫子市議会議員定数を削減しないよう求める請願
 - ◆請願第16号 我孫子市議会の議員定数削減に反対することに関する請願
 - ◆請願第17号 議会改革と議員定数削減問題に関する請願
 - ◆請願第18号 我孫子市議会議員定数削減に関する請願
 - ◆陳情第6号 我孫子市議会議員定数削減をしないことを求める陳情

(上記5件の請願・陳情は、発議案第1号が可決されたことに伴い、みなし不採択)

 - ◆陳情第7号 庁舎内における政党機関紙勧誘に伴う「心理的圧力」の調査結果を踏まえ、議員による勧誘禁止の確認と職員を心理的圧力から保護する為の措置を求める陳情
(賛成なしで不採択)
 - ◆陳情第8号 職員団体の組合費給与天引き（チェックオフ）手続の適正運用および行政の政治的中立性確保を求める陳情
(賛成なしで不採択)

令和7年第4回定例会(12月議会)◆採決結果一覧(賛否が分かれたもの)◆

《論案》

《發譯志》

※12月2日に日川真議員から議長辭職願が提出され、同日開催の本会議において許可されました。同日、議長選舉が行われ、日暮俊一議員が就任されました。

※12月2日に早川真議員から議長辞職願が提出され、同日開催の本会議にて採決され、賛成多数により可決された。

※早川真議員は議長のため発議案第1号の採決に加わっていません。

新委員会のメンバー構成

令和7年12月18日付で豊島庸市議員から、芹澤正子議員が会派「我孫子政策倶楽部」に入会する旨の届け出が提出されました。

また、令和7年12月から各常任委員会および議会運営委員会の委員が改選されました。任期は令和9年11月30日までで、会派別委員会構成は下表のとおりです。

会派別委員会構成

会派名	委員会	総務企画常任委員会	教育福祉常任委員会	環境都市常任委員会	議会運営委員会
清風会(7人)	茅野理 ■甲斐俊光 高木宏樹	西垣一郎 ◎澤田敦士	◎椎名幸雄 日暮俊一	◎甲斐俊光 高木宏樹	
公明党(4人)	◎江川克哉 島田安子	山下佳代	■木村得道	○山下佳代	
あびこ未来(3人)	早川真	■坂巻宗男	飯塚誠	早川真	
我孫子政策倶楽部(3人)		■豊島庸市 ○芹澤正子	○深井優也	深井優也	
市民フォーラム(2人)		■佐々木豊治	内田美恵子	内田美恵子	
日本共産党(2人)	船橋優		■岩井康	船橋優	
会派に所属していない議員(3人)	○海津にいな	西川佳克	芝田真代		

前回採択された陳情の対応結果

*令和7年第3回定例会において採択された陳情の対応結果について、市長から令和7年12月2日に市議会へ提出されました。（対応結果の全文は、市ホームページ内の市議会のページに掲載しています。）

- ## ◆ 「議会棟に傍聴者用優先駐車場設置」を求める陳情 (陳情第4号)

次回定例会のお知らせ

令和8年第1回定例会は、2月24日（火）に招集される予定です。会期日程は、2月18日（水）から市ホームページ内の市議会のページなどでお知らせするほか、広報あびこ3月1日号にも掲載いたします。